



令和2年度 仙北市立白岩小学校 学校だより

三つ柏

— MITSU KASHIWA NO. 6 — 令和2年5月15日

あらためまして よろしくお願いたします
今年度のPTA役員の皆様です

総会資料の紙面を通し、皆さんに承認された全校の役員を紹介します。(敬称略)

会 長	※HP版では、お名前を掲載 しません。	監事	
副会長		〃	
〃		〃	
〃			

※その他の役員の皆様も決定しております。4月16日付けの総会資料の役員名簿をご参照ください。

8日には、会長、副会長、専門部長さんの出席により、役員会が行われました。コロナウイルスの影響で流動的な面はあるのですが、ほぼ例年並みの事業を各部が実施することになりました。役員の皆様、会員の皆様、よろしくお願いたします。

こちらも 保護者の皆様のおかげです

畑の整備と危険箇所看板設置

校長室から見える白岩小の畑が子どもたちの作業を待つばかりという状態になっています。子どもたちが休みの間に職員で石拾いをしました。次に、3年生のMさんのお父さんが1回目の耕起を、4年生のKさんのお父さんが2回目の耕起とマルチがけしてくださいました。ありがとうございました。

今年もたくさん作物が実ることでしょう。

木曜日には、PTAの総務部の皆さんによる危険箇所看板の設置が行われました。看板は八つもあるのですが、午後6時から日が暮れるまで頑張ってくださいました。「子どもたちよ、君たちのお父さん、お母さんはたくましいのだ。」と教えてあげたいです。



「これが、わたしの『いいね』です2020」紹介 その2

今回は、4年生以上の子どもたちについて紹介します。内容もよいのですが、文体もそれぞれで個性を感じます。

4年

Wさん：いつも友だちと仲よくしているところです。いつもていねいな字を書いているところです。

Sさん：そうじでほこりをのこさないようにふいている。勉強は、さいごまであきらめないでやる。

Oさん：友だちと仲良く遊んでいます。給食をのこさず食べています。出会った人に大きな声であいさつをしています。

Kさん：みんなと仲がよいです。字がとてもきれいです。ピアノがひけてカノンとハナミズキがひけます。

Kさん：じゅぎょう中に足をゆかにつけていられるところです。話している人の目を見て聞けるところです。

Hさん：スポーツができることです。自分からあいさつできることです。下の学年の子にやさしいところです。

Kさん：スポーツができることです。だれにでもあいさつできることです。

Kさん：いつも元気にあいさつするところです。なんにでもチャレンジするところです。

Mさん：自分でおもしろい遊びを見つけられることです。バスケットボールがとくいです。下の学年といっしょに遊べることです。

Aさん：スポーツがとくいなところです。できないことをちょうせんすることです。ありがとうやごめんねを自分から言うことができます。

Yさん：計算がはやくできます。音読がすらすらできます。

Hさん：だれにでもやさしいところです。スポーツができるところです。

Cさん：だれにでもやさしくしています。詩をおぼえるのが早いところです。スポーツがとくいです。

Rさん：スポーツがとくいなところ。だれにでもあいさつができるところ。ていねいな字を書くことができるところ。

5年

Sさん：こまっている人がいたら助けてあげること。

Aさん：最後まで勉強に集中すること。

Oさん：じゅぎょう中にたくさん発表ができる。

Hさん：先生の話をしっかり聞いています。年下の人にやさしくしている。

Hさん：友だちと仲よくできること。年下にやさしくできること。

6年

Kさん：先生や地域の人たちにあいさつをしている。

Iさん：しせいをくずさないようにがんばっています。

Yさん：なんでもあきらめずにがんばる。地域の人にあいさつをする。

Kさん：地域の人にあいさつしている。

Gさん：だれにでも元気にあいさつをする。

Tさん：元気にあいさつができます。音読が上手です。

Yさん：元気にあいさつすることです。

Aさん：植物のお世話をがんばっています。ノートをしていねいにがんばっています。

Kさん：元気にあいさつができます。一人べんきょうノートをしっかりやれます。

Hさん：元気にあいさつすることができる。

Rさん：みんなの気持ちを考えて行動することができます。

Kさん：友だちにやさしくするところ。

Kさん：私の「いいね」はノートの使い方を工夫できるところです。これからも見やすく分かりやすく使い方を工夫していきたいです。

Rさん：だれにでもあいさつを元気にすることです。

Iさん：元気があって誰にでもあいさつができる。

Mさん：夢をあきらめないことと、友達にほめられることです。

Hさん：元気があって、仕事やそうじをしていねいにやる事です。

Aさん：私の「いいね」は、勉強や本を一生けんめい書いたり読んだりしていることです。

Rさん：あきらめないで最後までやりとげること。



これからさらに「いいね」を増やせるように、子どもたちは頑張ってくれることでしょうか。私たち職員も指導を頑張ります。保護者の皆様の協力も必要ですので、よろしくお願ひします。まずは、子どもたちが自分のよいところを書けたこととその内容について、ほめてください。それが、次に向かうための原動力になります。